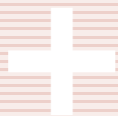


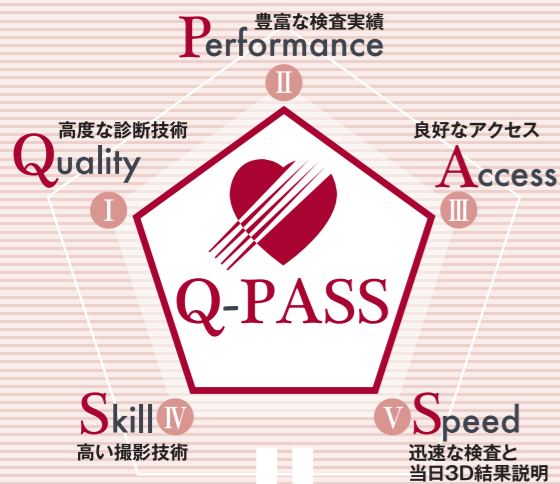


CVICは  
心臓画像診断検査件数、  
Qualityで  
日本トップクラスです。

医療関係者自身の受診も多く  
プロに認められた医療機関です。



CVICで検査を受ける  
5つの理由があります。



最新・最良の心臓画像診断  
それがCVICクオリティ

診療内容	
診療科目	循環器内科・放射線科
診療時間	月～土、日・祝 8:30～18:00
休診日	不定期
問合せ・電話受付	月～土、日・祝 8:30～18:00

\*保険診療の場合は保険証をお持ちください。  
ご紹介患者様は保険証と紹介状をお持ちください。



- JR中央・総武線(各駅停車)  
飯田橋駅 東口 徒歩5分～7分
- 東京メトロ東西線、南北線、有楽町線、  
都営大江戸線  
飯田橋駅 B1出口 徒歩5分～7分
- 飯田橋駅東口すぐにタクシー乗り場があります。
- 契約駐車場はありません。車椅子をご利用の方でお車で来院される方は、  
クリニック周辺のコインパーキングをご利用ください。

**CVIC** 医療法人社団CVIC  
心臓画像クリニック飯田橋

〈問い合わせ・電話受付〉8:30～18:00

☎03-5206-5956 ☎03-5206-5958

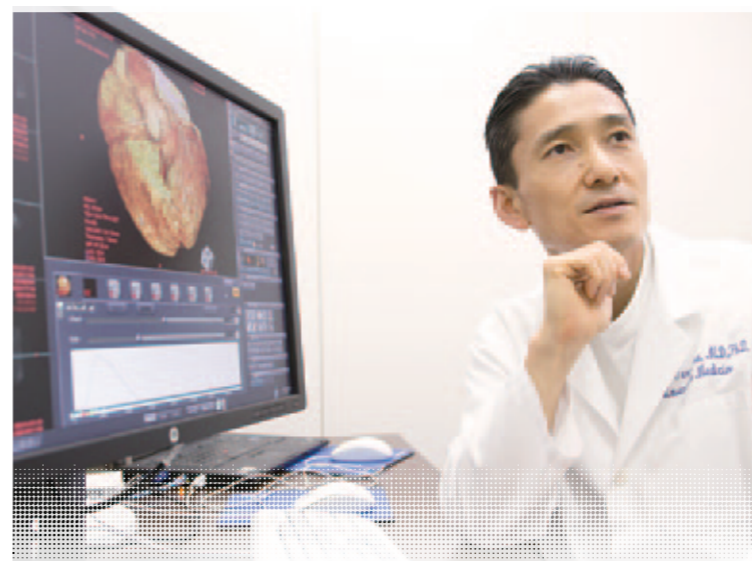
<http://www.cvicclinic.com/> 心臓画像

〒162-0814 東京都新宿区新小川町1-14 飯田橋リーブルクス・ビズ4階(受付)

土日・祝日はビル入口のインターホン(401)でお呼び出してください。



医療法人社団CVIC  
心臓画像クリニック飯田橋



CVICで検査を受ける  
5つの理由

予約専用ダイヤル

☎03-5206-5956

理事長 寺島 正浩 TERASHIMA, Masahiro

【プロフィール】

医学博士、循環器専門医、  
米国心臓病学会特別正会員(FACC)  
招待講演130回(国内・海外)、  
原著論文50編(英文)(2016年10月現在)

1993年  
神戸大学医学部を卒業 神戸大学医学部  
附属病院、関連病院にて研修をおこなう

1996年  
神戸大学大学院医学研究科へ入学  
循環器領域の中でも動脈硬化の基礎と  
臨床を結びつけるトランスレーショナル  
リサーチをおこなう

2000年3月  
医学博士号を取得

2000年7月  
米国スタンフォード大学循環器内科へ博士号取得後研究員として留学  
心臓MRI、特に「MRIによる動脈硬化プラークイメージング」という新規  
テーマの研究をおこなう

2001年12月  
国立循環器病センター心臓血管内科スタッフ医師として帰国

2003年5月  
再度招聘により米国スタンフォード大学循環器内科に留学  
心臓MRI研究室ディレクターとして、最新鋭の研究専用3テスラMRIを  
用いた心臓・血管MRI、スタンフォード大学分子イメージングセンターで  
の動脈硬化の分子イメージング研究などの最先端の研究を手がける

2008年  
スタンフォード大学循環器内科で日本人初のファカルティ(正規教員)となる

2009年8月  
米国スタンフォード大学での7年半に及ぶ研究成果を日本の臨床現場に  
還元するために帰国

2009年11月  
心臓画像クリニック飯田橋を開院

院長 高村 千智 医学博士  
TAKAMURA, Chisato

【プロフィール】

循環器専門医、総合内科専門医

2002年  
群馬大学医学部を卒業

2004年  
東京医科歯科大学循環器内科入局  
独立行政法人国立病院機構 災害医療センター  
循環器内科にて勤務

2006年  
武蔵野赤十字病院 循環器内科にて勤務

2010年  
秀和総合病院 循環器内科にて勤務

2011年  
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科へ入学

2013年  
医療法人社団CVIC 心臓画像クリニック飯田橋に勤務

2014年  
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科博士号取得

High QualityへのPass▶▶Q-PASS

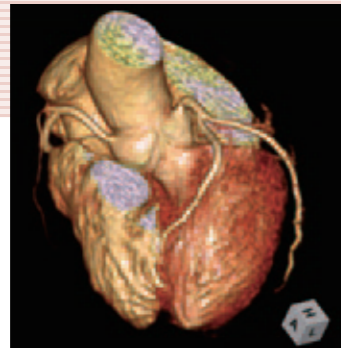
# 最新・最良の心臓画像診断

## I Quality 高度な診断技術

CVICでは、2台の心臓MRI装置、1台の心臓CT装置、2台の心エコー装置を用いて心臓検査を実施しています。

- 1) Canon社製心臓MRI装置
- 2) オランダのフィリップス社製心臓MRI装置
- 3) Canon社製の心臓CTの最上位機種である320列マルチスライスCT装置
- 4) Canon社製心臓エコー装置
- 5) オランダのフィリップス社製心臓エコー装置

豊富な経験に基づき、質の高い診断と治療指針を提供いたします。経験豊富な技師が心臓の動画撮影、高精度の心臓3D画像再構築を行い、画像診断の経験豊富な循環器専門医が、3Dワークステーション



を駆使して、撮影された画像から診断や治療に必要な情報を読み取ります。循環器専門医であるCVICの常勤医師は1,000件を超える心臓MRI、心臓CTの診断経験を有しています。日本の循環器専門医は13,000人とされていますが、その中で1,000件を超える心臓MRI、心臓CTの診断経験を持つ専門医は非常に限られています。特に理事長の寺島正浩医師は、米国スタンフォード大学でファカルティとして7年半に及ぶ心臓画像診断の経験があり、国内外で多くの研究発

表、学術論文、学術講演の経験があります。検査で何が分かり、今後のために何に気をつければよいのかを提案します。CVICでの画像診断技術は、近隣の大学病院(東京大学、東京医科歯科大学、慶應大学、東京女子医大、日本医科大学他)からも高い信頼を得ており、日々多くの検査依頼があります。また、CVICはその高度な診断技術を生かして、大学や企業との心臓画像診断に関する学術研究や共同臨床研究の実績があります。

## II Performance 豊富な検査実績

CVICは2015年7月現在で、月間295件の心臓CT、月間250件の心臓MRIをこなし、国内最高レベル(検査件数日本一)の検査実績があります。心臓CTは全国月間3,440件(2013年全国データ)の約1%、心臓MRIは全国月間2,600件(2013年全国データ)の約10%をこなしています。心臓特化型画像センターとして高い技術を持っているからこそ実現できる検査実績であり、多くの技術的、臨床的蓄積が生まれています。これら豊富な検査件数のうち、80%以上が医療のプロフェッショナルである医師からの紹介患者であることも、CVICが信頼できる心臓画像診断センターとして認知されている証拠です。

## III Access 良好なアクセス

CVICは地下鉄4線(東西線、南北線、有楽町線、大江戸線)、JR総武線の乗り入れている飯田橋駅から徒歩5分の交通至便の場所にあり。他院では実施不可能もしくは検査予約

待ちが1ヶ月以上であることもある高度な心臓画像診断を、CVICでは平日はもちろん、土曜・日曜・祝日も9:00-18:00まで検査予約可能です。忙しい方のために、土曜・日曜・祝日も心臓検査枠を確保しています。それは、CVICが「一人でも多くの患者に最新・最良の心臓画像診断を届けたい。」と願っているからです。心臓病は、忙しくバリバリと仕事をしているタイプAと呼ばれる人の多いことがこれまでの研究で明らかになっています。忙しいことを理由とせず、心臓病が気になる時に検査が受けられる環境が、心臓突然死を未然に防ぐことに繋がると考えています。また、CVICの心臓・脳ドックでは、1日で心臓と脳の検査を同時に実施可能です。心筋梗塞と脳梗塞は共通の動脈硬化が原因となることが多いことが知られています。心臓と脳を同時に検査し、心筋梗塞や脳梗塞の兆候を捉えることが、将来の発症予防につながります。

## IV Skill 高い撮影技術

数ある画像診断検査の中でも、最も技術的に困難で高度の撮影技術が必要といわれているのが心臓CTや心臓

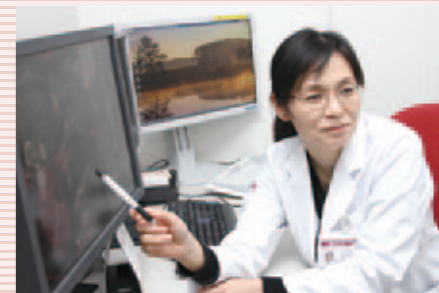


MRIです。CVICはその困難な高度心臓画像診断に特化したイメージングセンターです。CVICでは心臓撮影のための

最新の画像診断機器を揃えているだけでなく、それら装置の性能を十二分に使いこなすだけの技術と知識があります。画像検査に熟練した技師が、その磨き上げられた技術を生かして、責任を持って高精度の検査を行います。高度な技術を要する心臓MRI検査のフルスタディを1時間以内にこなし、3D画像再構築を検査当日に30分以内作成出来る施設は国内だけではなく海外でも多くはありません。CVICには、迅速な心臓画像診断という新しいサービスを届けるために高度にトレーニングされたスタッフが揃っています。

## V Speed 迅速な検査と当日3D結果説明

心臓画像診断は、非常に待ち時間の長い検査の一つで、通常1か月以上の待ち時間であることが多いです。CVICは、



心臓に特化することにより、心臓CTは当日検査から、心臓MRIは1週間以内と検査待ちが非常に短いのが特徴です。自分では気付かない間に進行し、突然死を引き起こすこともある心臓疾患を事前に予知するために、出来るだけ早いスピードで質の高い心臓画像検査を受けるべきであると我々は考えています。CVICでは、豊富な経験を持つエキスパートのチームワークにより、検査当日に3D画像解析結果(心臓の3D画像)、心臓の動画を見ながら1次検査結果(\*)の説明を聞くことが出来ます。検査直後にご自身の心臓や血管の3D画像、動画を見ながら専門医より説明を受けることが出来るシステムは、日本だけではなく、世界でも非常に珍しい試みです。豊富な実績と高い技術をもつCVICでの検査ならではの**特徴です。**(\*最終検査結果は1次検査結果と異なることがあります。)

